

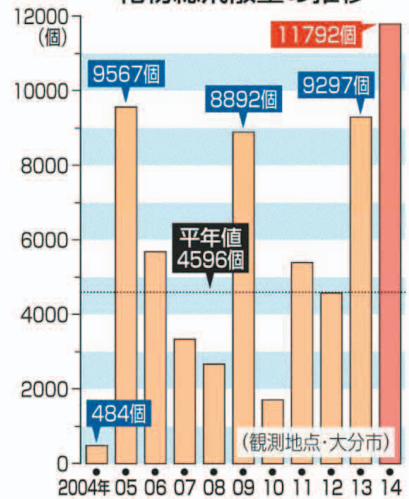
年	組	名前
---	---	----

# 飛散量が過去最大

## 大分市のスギ、ヒノキ花粉

今シーズンのスギ、ヒノキ花粉の総飛散量（大分市）が過去最大を記録しました。

花粉総飛散量の推移



今シーズンのスギ、ヒノキ花粉の総飛散量（大分市）が過去最大を記録。花粉症の人にとっては、つらい年となった。飛散しやすい気象条件がそろったとみられ、予想を超える飛散量を観測した。特にヒノキは過去3番目に多かった昨年の約1.4倍となり、4月に入ってやや多めの飛散が続いた。

## 気象条件がそろそろ

### 「成熟期入り」も一因か

日本気象協会大分事業所 回った。過去3番目に多象条件がそろったとみられる。大分市のスギ、ヒノキ花粉の総飛散量は1と、スギは約1.1倍、ヒノキは約1.4倍だった。多かつたが「立春寒波」な0個（10日現在）。これま 飛散開始、ピークの時期ど、それなりに寒暖の差はあつた。正確な原因は分からないが気象条件だけでは

100個以上の日が続いた。花粉の飛散量は前年夏のことでも一因ではないかと予想する。とはいえ、ヒノキ花粉の飛散も終盤を迎えており、花粉症の人にとってはようやく解放されよう。

### 花粉情報 15日

日	田	白	杵	ス	ギ
由	▲	●	●	●	●
佐	●	●	●	●	●
津	●	●	●	●	●
久	●	●	●	●	●
見	●	●	●	●	●
左	●	●	●	●	●
宇	●	●	●	●	●

▲▲▲ 非常に多い  
▲▲ 多い  
▲ やや多い  
● やや少ない  
○ 非常に少ない  
空白は飛散なし  
-は観測所休み  
(県医師会提供)

今シーズンは終了

県医師会提供の今シーズンの花粉情報は今回で終了します。

(2014年4月15日夕刊11面)

①スギ、ヒノキはそれぞれ昨年に比べて何倍だったでしょう。

.....

.....

.....

.....

②飛散しやすい気象条件とは、どのような条件でしょう。

.....

.....

.....

.....

③花粉症ってそもそもどんな病気？ 調べてみよう。

.....

.....

.....

.....